

令和５年度（2023年度）「OPEN！みんなで話そう！やまさき市長とともに」においての市民からの声（提案・意見等）への対応状況

※内容に過不足がありましたら適宜追加ください。

							令和７年２月末時点		
年度	日時	テーマ	担当課	No.	市民からの声 (意見・提案等)	当時の回答内容 (課題、問題点、今後の方針)	対応状況 (プルダウンより選択)	これまでの取組内容	今後の方針等
令和５年度 (2023年度)	2月4日	活かそう公園、地域のアイデアで！	公園河川課	1	中山、雲雀地域の素晴らしい活動内容を自治会が知れたら良いのでは。知らない方がいるので、公園河川課からのアピールをしていただきたいと思った。	広報については、良い方法を考えて市民の方々にアピールしていきたい。	済	市ホームページに北雲雀きずきの森の概要やコミュニティひばりのホームページへのリンク先のアドレスなどを掲載し、広く市民に周知を行っている。	引き続きコミュニティひばり環境部会と協力し、きずきの森の概要や環境部会の活動について広く周知を行う。
				2	子どもたち主体の公園づくりを行う必要がある。子ども達の声が騒音問題にならない、ボール遊びをしても許される場所にしていかないとけない。子どもたちの意見を聴取してほしい。これからのまちづくりの担い手の小学生、中学生の意見を集めないといけない。	公園の計画でパークマネジメントを３年かけて作っていこうとしている。市民のニーズに合った公園整備が必要。考え方から変えてやっていこうとしている。子どもたちの意見を聞き、吸い上げ方については検討中。	未済	パークマネジメント計画の策定にあたり、市内全小学校２年生、５年生、中学２年生を対象としたアンケート調査を実施した。	パークマネジメント計画において地域別の公園計画（公園区計画）を策定することとしており、公園区計画の策定において、子供向けアンケート調査結果を地域にお示しするほか、計画策定の場に子どもたちにも参加していただくなど地域とともにアプローチ方法を検討していく予定。
				3	アドプトの話で、アドプトを増やす取組が必要とあるが、実際は担い手不足の話が出ていた。アドプト活動に入っていない自治会にはどのようなアプローチをしているのか。	アドプト活動に入っていない自治会について、どの程度公園の管理をされているのか市では把握しかねている。どこからアプローチして良いのかも悩んでいるところ。広報活動の中で、アドプトのメリットを伝えているが、どのようにすれば関わっていただける人を増やしていけるか、という点はパークマネジメント計画でも検討していく。	未済	公園の維持管理の要望をいただいた際などに、その機会を利用し自治会の担当者の方へ制度の案内等を個別で行っている。パークマネジメント計画においては、基本方針の一つに「多様な主体との連携を通じた維持管理の推進」を掲げており、アドプト制度の推進や支援について、施策として記載している。	引き続き自治会へのアドプト制度の案内を行い、さらに広報誌等への掲載を検討する。公園区計画策定の際に、地域に公園の管理のあり方も含め、協議していく予定。
				4	若い世代の自治会に意見を聞いてみるのが一つだと思う。また他の団体がどんなことをしているのか情報共有ができれば良い。フィードバックできれば良いと思う。これまでの市の実施状況を見させていただき、他の団体の活動がわかった。このような共有が望ましい。子どもをはじめ、今行政として、子どもたちへのアプローチはどのようにしているのか。	パークマネジメント計画の中で、アンケートを実施するなどニーズを把握するところから始めたいと思っている。直接意見を聞ける場を設けたい。	未済	—	公園区計画の策定の場に子どもたちにも参加していただくなど地域とともにアプローチ方法を検討していく予定。